

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年4月28日(2016.4.28)

【公開番号】特開2014-176544(P2014-176544A)

【公開日】平成26年9月25日(2014.9.25)

【年通号数】公開・登録公報2014-052

【出願番号】特願2013-53229(P2013-53229)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/00

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月10日(2016.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0078

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0078】

次に、処理部130は、輝度の分散 $L_{var}(b_z)$ が所定のしきい値 $L_{var\_th}$ より大きいか否かを判断する(ステップS23)。所定のしきい値 $L_{var\_th}$ は、例えばBモード画像において超音波測定用シート200に対応する部分の輝度の分散より大きく、被検体に対応する部分の輝度の分散より小さい値である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0134

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0134】

処理部130による超音波プローブ300の傾き情報の取得処理は、上述した第1、第2の構成例と同じであるから、ここでは詳細な説明を省略する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0143

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0143】

処理部130によるコード情報解析処理のフローについては、図17に示したものと同じであるから、ここでは詳細な説明を省略する。また、処理部130による超音波プローブ300の傾き情報の取得処理は、上述した第1、第2の構成例と同じであるから、ここでは詳細な説明を省略する。